

わたしたちの奄美、
わたしたちで守ろう。

Let's protect Amami's native species by ourselves.

》 外来種から鹿児島県の生物多様性を守るために

鹿児島県は南北 600km にも及ぶ県土や 3 つの気候帯を有しています。また、渡瀬線を挟んだ 2 つの生物地理区に属しており、鹿児島県の多くの島々には、固有種、希少種が生息・生育し、独特な生態系が存在します。このため、動植物が持ち込まれることで、生態系に影響を及ぼす侵略的外来種となる場合があります。

世界自然遺産に登録された奄美大島や徳之島のある奄美群島でも、外来種が野生化し定着することで、生態系への被害やそのおそれが生じています。

これらのことを十分に理解し、安易に県内へ動植物を持ち込むことのないようにしましょう。

外来種被害予防3原則

入れない

悪影響を及ぼすおそれのある
外来種を自然分布域から
非分布域へ「入れない」。



捨てない

飼養・栽培している
外来種を適切に管理し、
「捨てない」。



拡げない

既に野外にいる外来種を
他地域に「拡げない」。



》 外来種は悪者なの？

外来種は、意図的又は非意図的に自然分布域外に持ち込まれた生物です。被害を受ける在来種同様、生態系や人の生活環境への被害を防止するために防除される侵略的外来種もまた「被害者」です。そのことを理解し、自らが新たな外来種問題の原因者とならないよう十分に気をつけましょう。

本県の外来種の詳しい情報については！鹿児島県 外来種 検索

鹿児島県の外来種の詳しい情報については、鹿児島県のホームページをご覧ください。

URL <https://www.pref.kagoshima.jp/kurashi-kankyo/kankyo/yasei/gairai/index.html>



外来種をみつけたら速やかに対応しよう！

奄美群島にお住まいの方向け

ドジョウ・カラドジョウ 防除マニュアル



わたしたちの奄美、
わたしたちで守ろう。

Let's protect Amami's native species by ourselves.



ドジョウ・カラドジョウってこんな生き物

ドジョウ

ドジョウ科
 学名：*Misgurnus anguillicaudatus*
 分布：在来種として日本全国に生息するが、
 琉球諸島では外来種の可能性が高い。

活動	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タモ網	1年中根気強く											



形態

全長は雄が11cm、雌が12cm。
 腹面を除き、体全体が褐色を帯びています。
 体背面部に不明瞭な斑紋を持つことがあります。
 腹面は淡色で斑紋はありません。尾びれと
 背びれの褐色の小斑が散在します。

生態

雑食性でユスリカの幼虫、イトミズ等を採食し、
 水田や湿地と周辺の細流に生息します。

繁殖

産卵期は6～7月で、1産卵期に何度か完熟卵
 を持ち産卵します。

カラドジョウ

ドジョウ科
 学名：*Paramisgurnus dabryanus*
 分布：中国大陸、海南島、台湾、
 インドシナ半島、朝鮮半島



形態

全長は15cm。
 口ヒゲが長くて眼径の約4倍あります(ドジョウは2倍以下)。
 尾びれ上部に暗色斑がなく、
 鱗がやや大きく、体高が高い傾向があります。

生態

雑食性で、主に水田とその周辺環境などに生息します。

侵入経路

養殖用のドジョウ等に混入して移入されました。

野外にはなさないようにしましょう

ドジョウ・カラドジョウによる影響

在来の同種集団との交雑や競合が懸念されています。
 特に奄美群島では固有種のシノビドジョウの生息が確認されており、
 シノビドジョウとの競合が懸念されています。



ドジョウ・カラドジョウの防除方法

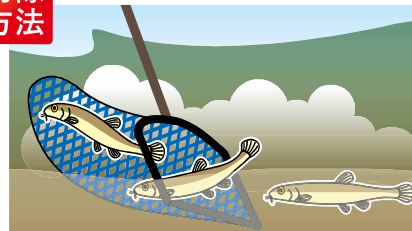
ここを
 チェック!

主な生息地 水田や湿地、その周辺の細流

タモ網

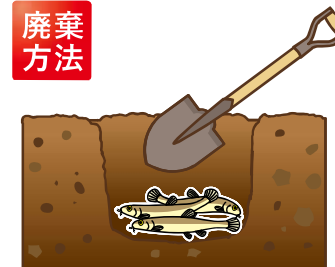
時期 ● 一年中

防除方法



水田や湿地、河川の泥をタモ網で泥ごとすくうようにして捕獲しましょう。

廃棄方法



捕殺後、土に埋めるなどして廃棄しましょう。

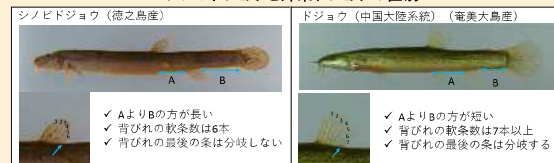
※防除を行う場合は、専門家等の意見を聞いて実施しましょう。

今後の取り扱い

現在、奄美群島にはドジョウと固有種であるシノビドジョウが生息していると考えられています。そのため、現在観賞用、食用、餌用等でドジョウを飼っている場合は、野生に放さないようにして、これ以上外来ドジョウを増やさないようにしましょう。

よく似た在来種との区別

シノビドジョウと外来ドジョウの区別



- ✓ AよりBの方が長い
- ✓ 背びれの軟条数は6本
- ✓ 背びれの最後の条は分岐しない

- ✓ AよりBの方が短い
- ✓ 背びれの軟条数は7本以上
- ✓ 背びれの最後の条は分岐する

シノビドジョウとドジョウ(日本在来系統)との区別



- ✓ 背びれの最後の条は分岐しない
- ✓ 背びれの最後の条は短い(第2分枝軟条の1/2以下)

- ✓ 背びれの最後の条は分岐する
- ✓ 背びれの最後の条は長い(第2分枝軟条の1/2以上)

間違えのないように
 気を付けましょう!



(中島淳氏提供)